

専用リフィル4種発売

日本たばこ産業（JT）は11月1日、低温加熱型たばこ「プルーム・テック・プラス」の専用リフィル4銘柄を発売する。フレーバ



ーメンソールタイプの「メビウス・レッド・ミント」「メビウス・パープル・ミント」と、深みのある濃厚な味わいが特徴の「メビウス・ゴールド・ロースト」「メビウス・ゴールド・クリア・ミント」の4銘柄。価格はいずれも500円。

アグリフードに助成

県は31日まで、アグリフードビジネス支援事業の対象事業を募集している。農産物の付加価値を高める加工・製造や、新たな戦略による販路開拓に必要な経費を助成する。県内の農業生産組織、農地所有適格法人が対象。支援期間は来年3月末までで、補助額の上限は250万円。申請書に必要事項を記入し、農業振興事務所に提出する。書類審査とプレゼンテーション審査を経て、11月下旬に採否を決定する。問い合わせ 028・623・2313。

黒磯店きょうオープン

スーパーのヨークベニマル（福島県郡山市）は25日、那須塩原市黒磯幸町の「黒磯店」をオープンする。同店は2018年10月、店舗の老朽化により休業し、建て替えていた。以前の店舗は2階建てで衣料なども扱っていた。新店舗は平屋建てで売り場面積は約3分の1となり、生鮮、総菜などを強化した食料品中心の店舗にした。営業時間は午前9時～午後9時。年中無休。

健康長寿とちぎづくり推進県民会議主催の「第1回健康長寿とちぎづくり表彰」が24日までに、県庁東館で行われ、健康経営部門で大古精機（さくら市）、健康応援部門でカワチ薬品（小山市）が最優秀賞を受賞した。

健康づくり推進で表彰

い。健康長寿とちぎづくり県民運動の活性化を目指し、本年度初めて行われた。健康経営部門に39事業所が、健康応援部門には49事業所が応募した。最優秀賞を受賞した大古精機は「100年企業を目指し、社員健康づくりに取り組む」をテーマにした健康経営の実践が評価された。カワチ薬品は店舗内

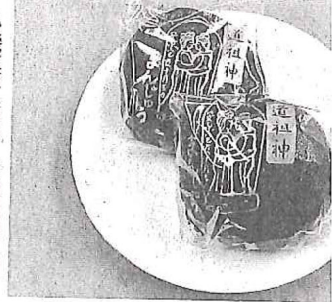
県民会議

大古精機、カワチ 最優秀

外で地域を巻き込んだ「健康維持・増進、健康寿命延伸に向けた予防医療の啓発と健康意識向上のための取り組み」が認められた。（伊藤一之）
優秀賞は次の通り。
健康経営部門 北関東運輸（大田原市）、療食サービス（宇都宮市）、東京オート（小山市）
健康応援部門 健康づくりリーダー連絡協議会（大田原市）、佐野厚生総合病院（佐野市）、和食レストラン麻希（高根沢町）

たれたかっている羽鳥た。道祖神は災難を遮る地域の守り神としてあがめられ、粟野地区には双体道祖神が数多く残されている。同店の「双体道祖神まんじゅう」は地域の守り神にちなみ、15年ほど前に誕生した。ヒット商品となり、2005年に商標登録し、08

小磯菓子店の「双体道祖神まんじゅう」



けない所に移りたい」と声を振り絞り、後片付けを続ける。一方で再開に向けた動きも出ている。手作りかりんとうで有名な栃木市蘭部町3丁目の金枳屋菓子店だ。増山剛社長は「商品はかりんとうなど一部だが、25日から営業を再開したい」

設置を経て、2021年4月から稼働する予定。年間売上高は20億円を目指す。自動車の生産台数が増え、保有率の伸びが見込まれる中国で、自動車部品需要に対応し海外事業の拡大を図るのが狙い。ムロコーポレーションはカナダや米国、ベトナムなど海外5カ

書道とポスター 知事賞など表彰

JA共済コンクール

JA共済県下小・中学生書道・交通安全ポスターコンクールの特別賞表彰式が24日、宇都宮市内で行われ、受賞者29人が表彰された。特別賞のうち、知事賞には書道の部で荒山花帆さん（宇都宮市星が丘中1年）、沢木琉愛さん（小山市大谷南小6年）、ポスターの部で熊谷睦さん（上三川町明治小4年）、寺沢萌々香

短 信



特別賞の表彰式 24日午前、宇都宮市

さん（さくら市氏家中1年）が選ばれた。書道の部は県内小中学校から2153点、ポスターの部は1169点の応募があった。入賞者の一部の作品は11月2、3の両日、県総合文化センターで展示される。

トヨタはさまざまなサービスを提供する次世代のe-AS（e-Active Space）を発売する。

実験で、市民が試行し、先行する。下で完全「レベル」

トヨタ020年台場で、を使つた証実験を

が、厳粛な儀式に臨まれる陛下の和らげると期待している。